

ギャラリー宮脇のアウトサイダー・アート関連図書 &アール・ブリュット

その創造性はどこから来るのか・・・

クストヴェルクシュタットの芸術家たち スイス、ヴァルダウ精神病院より

アール・ブリュットの巨人アドルフ・ヴェルフリと、その芸術を紹介した精神科医W.モルゲンターラーゆかりのヴァルダウ精神病院(ベルン)。本書はC.G.ユング旧蔵のヴェルフリの初期名作を口絵に始まり、今日当地で創作に勤しむ“芸術家としての患者たち”の作品120点を収載。100年前、「精神病者の芸術」発見の地となったヴァルダウの過去と現在を繋ぐ。185×165mm ハードカバー 144頁 図版128点(うち105点カラー) 日本語/英語
2009年10月24日刊行

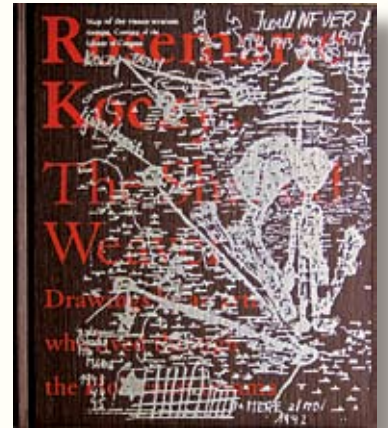


税込定価 ¥3,675-
(本体価格¥3,500-)
ISBN978-4-9902435-3-1

“おくりびと”としての創造行為

きょうかたびら おりびと 経帷子の織人 ローズマリー・コーツィー作品集 ホロコーストのトラウマを生き抜いたアーティスト

ペギー・グッゲンハイムに才能を見出されながら、同時にジャン・デュビュッフェによってアール・ブリュットの創造者として紹介された異色の画歴。3歳でナチ強制収容所に囚われ、ホロコーストの悲惨な体験と、そのトラウマによって生涯見つけた悪夢を源泉にした痛々しくも美しい線描デッサンの数々。「わたしはあなたに経帷子を織ってあげる」——脳裡から片時も離れることのない犠牲者たちを尊厳のうちに葬るため、“おくりびと”として彼女は描き続けた。本書には68点の作品とその裏面に記載された手稿など全100点以上の図版を掲載。ユダヤ文学や戦争と美術に関する著書がある美術・文芸評論家の針生一郎、そしてデュビュッフェのブレンとしてアール・ブリュットという概念のもう一人の生みの親である美術史家ミシェル・テヴォーによるテキストを収載。一人の作家の創造行為を通して、ホロコースト(歴史)、トラウマ(心理学)、アール・ブリュット(美術)を横断し、芸術表現の機能について考えさせられる興味深い内容。195×165mm ハードカバー 170頁 日本語/英語/仏語(一部和英のみ)
2009年8月6日刊行

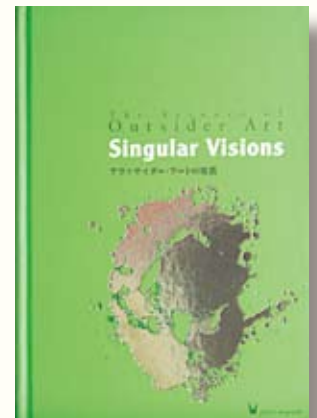


税込定価 ¥4,725-
(本体価格 ¥4,500-)
ISBN978-4-9902435-2-4

アートのもっともマージナルな領域

Singular Visions アウトサイダー・アートの極致

アール・ブリュットの提唱者ジャン・デュビュッフェを直接刺激した重鎮から、近年注目を集める新鋭まで、ヨーロッパのアウトサイダー・アーティスト13名を紹介。アール・ブリュット概念からはみ出しながら、既存の美術の枠にも収まる所がないこれら独学・奇想のアーティストたちは、アートの中でも最もマージナルな領域に位置しており、いわばアウトサイダー・アートの極致を具現している創造者たちである。ヨーロッパでは有名コレクションなどでよく知られているが、日本では本書で初めて紹介される作家を中心に収載。これまでになかった視野の広がる意欲的な編纂は、この分野研究評論の世界的第一人者ロジャー・カーディナルも絶賛。専門誌、新聞等のレビュー多数。227×157mm ハードカバー 96頁 オールカラー 図版87点 日本語/英語(一部仏語も)
2008年4月1日刊行



税込定価 ¥2,625-
(本体価格 ¥2,500-)
ISBN978-4-9902435-1-7

ギャラリー 宮脇  galerie miyawaki

〒604-0915 京都市中京区寺町通二条上ル東側 ☎ 075-231-2321 (fax -2322) www.galerie-miyawaki.com